

SINCE 1948



COMPANY OUTLINE

飯田鉄工株式会社

<http://www.iida-tekko.co.jp>

営業品目 水門／自動除塵機／水圧鉄管／橋梁／インクライン

SR合成起伏堰／各種鋼構造物鉄工・機械加工受託

建設業許可番号 国土交通大臣許可特第15525号

本社所在地 〒406-0842 山梨県笛吹市境川町石橋1314

(工場・営業本部) TEL 055-266-6644

FAX 055-266-6645

代表者 代表取締役 飯田康雄

創業及び設立 昭和23年(1948年)1月

資本金 9,600万円

社員数 174名

支店・営業所 関東支店・東北支店・盛岡営業所・甲府営業所

横浜営業所・静岡営業所・大阪営業所

北陸営業所・福岡営業所・山形事業所

加盟団体 一般社団法人 山梨県建設業協会

一般社団法人 全国鋼構工業協会

一般社団法人 ダム・堰施設技術協会

一般社団法人 山梨県鉄構溶接協会

TOP MESSAGE

社員それぞれの技能と個性が光る 企業風土の中で

飯田鉄工株式会社は1948(昭和23)年、電気などの動力を必要としない水門を開発する「自動堰研究所」として飯田幸雄が甲府市に創業しました。

その後も橋梁や水門などの設計・製作・据付・保守を一貫して行える業態を構築しつつ、この強みを活かした水力発電所の改修工事など、公共工事を主体とする現在の業態に発展させました。

2000(平成12)年には米国の特許「SR合成起伏堰」を国内に初導入した一翼を担い、北海道から鹿児島まで、いまや全国130カ所以上に設置されています。

創業理念は「独自技術・技能を開発・具体化することにより、社会基盤整備に貢献する」。

社員には、一人ひとり技能を高め個性を磨きながら、自信を持って働き、輝いてほしいと思っています。

社内のさまざまな職種から、専門の技能を持ち寄りて協力し合うことと、お客様や社会のニーズを理解しながら、会社全体で工事・業務を完成させること。そのための責任感も大切です。

求めているのは「自ら考えて勉強・習得する努力ができる自発性・責任性」を持ち、「会社の同僚や協力業者と共に目的に向かって努力する協調性・社会性」のある人材です。基礎的な学力は必要ですが、意欲さえあれば会社が全面的に応援します。

弊社の企業理念を理解し、“面白いな”“いいな”と思ってもらえる方を歓迎します。

代表取締役

飯田 康雄

COMPANY INFORMATION

■ 関東支店

〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-2-901

TEL:048-859-4819/FAX:048-859-4829

■ 東北支店

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-5-22宮城県管工事会館5階

TEL:022-262-6914/FAX:022-262-6915

■ 盛岡営業所

〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通15-17PIVOT盛岡駅前II4階-A

TEL:019-656-7285/FAX:019-656-7286

■ 甲府営業所

〒400-0047 山梨県甲府市徳行2-2-38

TEL:055-231-2950/FAX:055-231-2951

■ 横浜営業所

〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼1-33-19モンテベルデ第3横浜404

TEL:045-534-7931/FAX:045-534-7951

■ 静岡営業所

〒422-8052 静岡県静岡市駿河区緑が丘町1-15-12緑が丘ビル

TEL:054-286-5241/FAX:054-286-5242

■ 大阪営業所

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-11-4-1100

TEL:06-4799-9128/FAX:06-4799-9011

■ 北陸営業所

〒942-0082 新潟県上越市国府3-8-10-402

TEL:025-531-0127/FAX:025-531-0128

■ 福岡営業所

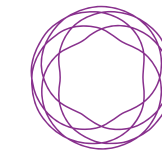
〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南1-11-27 AS OFFICE博多208号室

TEL:092-433-6721/FAX:092-433-6722

■ 山形事業所

〒997-0333 山形県鶴岡市常盤木字関口104-2

TEL:0235-57-4342/FAX:0235-57-4334



地域未来牽引企業

採用に関するお問い合わせは

飯田鉄工株式会社

〒406-0842 山梨県笛吹市境川町石橋 1314

TEL 055-266-6644 FAX 055-266-6645

✉ honsha@iida-tekko.co.jp

随時採用情報公開中! エントリーはこちらから

飯田鉄工株式会社公式ホームページ

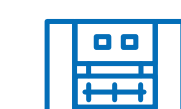
<http://www.iida-tekko.co.jp>



ONLY



ONE

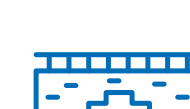


TECHNOLOGY



IIDA TEKKO CO., LTD.

SINCE 1948



RECRUIT BOOK

飯田鉄工株式会社 入社案内 ●

未来を“守る”技術者集団。

水門、橋梁、除塵機などの
鋼構造物の総合メーカーとして社会基盤を
支え続けています。

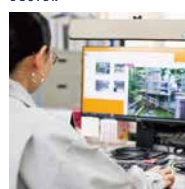
飯田鉄工は地域の未来を守るため水門、橋梁、除塵機などの製品を一貫体制で作り出しています。それを実現するためには様々な職種の人材が必要であり、橋梁などインフラを整備する「土木技術者」、水門や除塵機など災害から守る「機械技術者」「電気技術者」、専門的な技能で加工、溶接、塗装をする「技能者」、お客様の対応や技術者をサポートする「総合職」がそれぞれの役割を果たすことが求められます。飯田鉄工では資格取得のサポート、手厚い福利厚生により長期にわたり安心して働く環境を整え、モノづくりに必要な“ヒトの成長”に積極的に取り組んでいます。



PRODUCTION



GENERAL AFFAIRS



DESIGN

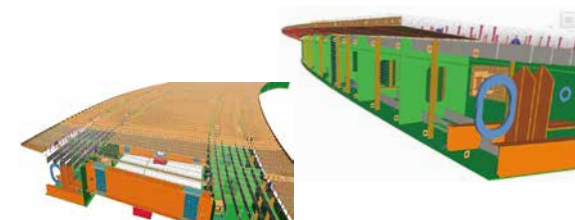


CONSTRUCTION

01

STAFF MESSAGE

製造部組立班
神田 国正 ●2015年入社



4年半で取得した10以上の資格！ ものづくりの面白さ無限に広がる職場

ものづくりの面白さに魅せられたのは、高校を卒業してからです。ポリテクセンターで金属加工の世界に触れて「これこそ、自分がやりたかったこと」と、実践で経験を積むことができる、この会社に入りました。入社して4年半の間にクレーン限定免許(クレーン全ての運転が可能)をはじめ、取得した資格は10以上。資格取得を会社が全面的に応援してくれることもありたく、いま土木施工管理の資格に挑戦中です。自分自身の財産にもなりますからね。技術も知識も果てなく広がる世界。自分の成長を実感できる会社です。

01

STAFF RECOMMEND

社員教育！

や研修が充実。
各種資格の取得も支援。

新入社員には、マナーやものづくりの基礎研修から行うため安心です。土木施工管理技士の資格は業務時間内に受講でき、受講費用も会社が全額負担するなど、免許や資格の取得を手厚く支援しています。



03

STAFF MESSAGE

営業1部
古屋 涼太 ●2018年入社



私たちがつくった橋や公共施設が 地域の風景の一部になる喜び

私が仕事というものを強く意識したのは“父が造った”という駅と一緒に立ち、そのことを聞いた時でした。自分も、生まれ育った山梨に恩返しできる仕事に携わりたいという思いがあり、橋梁など構造物のメーカーで、利水や防災等を目的とした公共事業等インフラを担うこの会社で働けることは喜びです。また、当社の仕事に対する感謝や喜びの声を聞くことがとても多く、やりがいがあります。営業部では直属の上司以外でも気軽に相談できる空気。先輩社員の指導の下、経験を積み重ねて成長していきたいと思っています。



03

STAFF RECOMMEND

将来性！

ある高い技術力を支える
充実した各種手当。

技術職や営業職など、専門性を積み重ねていくそれぞれの職種。技術職は資格取得へのバックアップ、営業には日帰り出張の手当てなども充実。行き届いている福利厚生の内容も、働きやすく長く務められる理由の一つです。



02

STAFF RECOMMEND

親睦会！

など会社主催のイベントで
深まる社員同士の信頼関係。

年に2回開かれる球技大会。社員の子供たちも心待ちにしている、普段は接点の少ない他部署の家族との交流も深まります。「家族会のバス旅行、今年はどこかな～」と楽しみにしている社員もたくさんいます。



2回の産休・育休利用し職場復帰 会社の理解と職場のフォローで乗り切れた

産休と育休を2回申請して取得した女性社員は、私が初めてでした。幼い子どもは急に熱を出したりします。仕事を休んだり遅刻や早退を余儀なくされて仕事を続けていけるかがとても不安でしたが、上司が真摯に相談にのってくれたおかげで安心して産休・育休を取ることができ、子どもはいま19歳と17歳になりました。今は育児休暇を1年間申請する社員もいます。部署が違っても互いに助け合うという社風があり、私も同僚にサポートしてもらおうなど助けてもらったことがありました。とても働きやすい環境で感謝しています。



02

STAFF MESSAGE

購買部
廣川めぐみ ●1997年入社

04

STAFF RECOMMEND

有給86%！

の高い取得率、
働きやすい環境が整う。

12～3月は1年の中の繁忙期。趣味のスキーボードを楽しむため、白馬や野沢温泉のゲレンデに泊りがけで行きますが「有給が取れないかも…」という心配は無用。上司に断られたことはありません。



失敗談も話してくれる先輩たちに育てられ 暮らしを縁の下で支える仕事に自負

川の氾濫を防ぐための水路の塵芥を取り除く装置の設計や、全国の水力発電所の設備のメンテナンスなど、人の暮らしを縁の下で支える事業が中心の業種です。一つとして同じものを創ることはなく、求められる設計に応えるためには、常に勉強することが必要になる仕事です。自分で関わった製品が社会で使われていることを実感するたびに、とても誇らしく感じています。今までの失敗談も忌憚なく話してくれる先輩たちには、設計の中で困ったことは何でも聞ける、風通しの良い社風がやる気に繋がります。



04

STAFF MESSAGE

技術1部設計1課
藤田 慎 ●2017年入社